

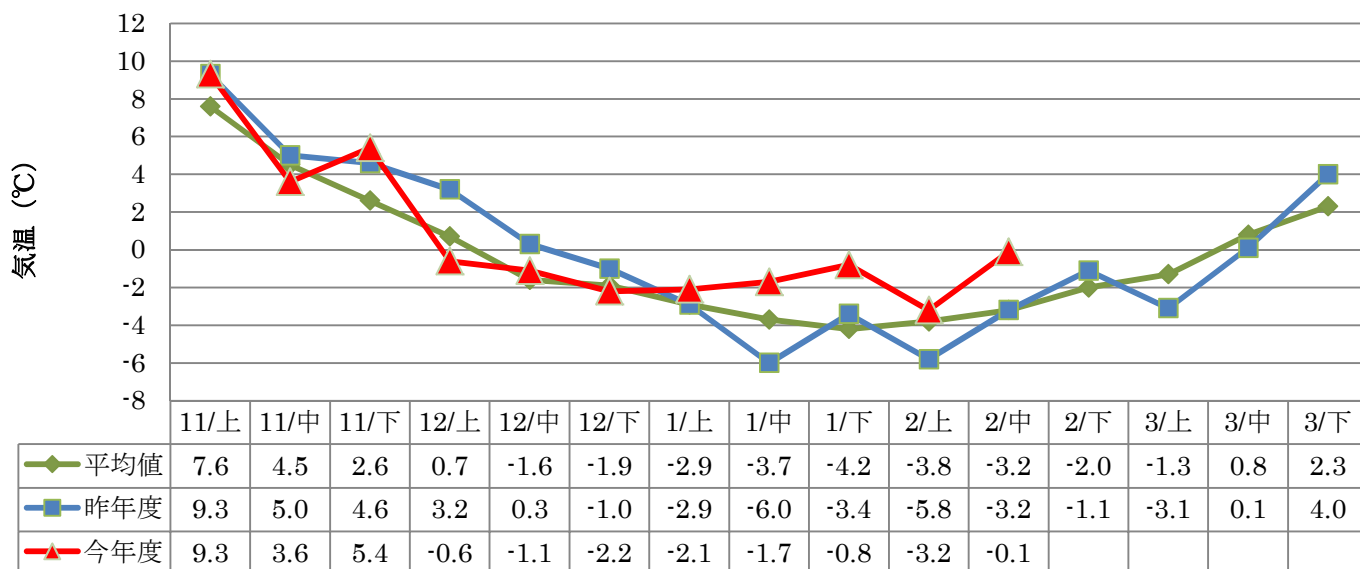


各区の降雪・積雪量（2 月 25 日現在）

		気象台	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
降雪量	平均値	465	389	484	462	397	482	309	402	367	486	419
	昨年度	386	421	513	510	371	496	375	391	394	479	449
	今年度	321	319	397	386	307	308	279	311	347	404	430
積雪深	平均値	76	66	91	101	78	88	71	85	79	96	92
	昨年度	94	79	107	129	73	90	98	89	89	104	104
	今年度	56	37	77	72	42	48	67	62	59	78	68

※気象台以外は、各区土木センターで計測した値です

平均気温



南区の気象状況と除排雪作業の状況

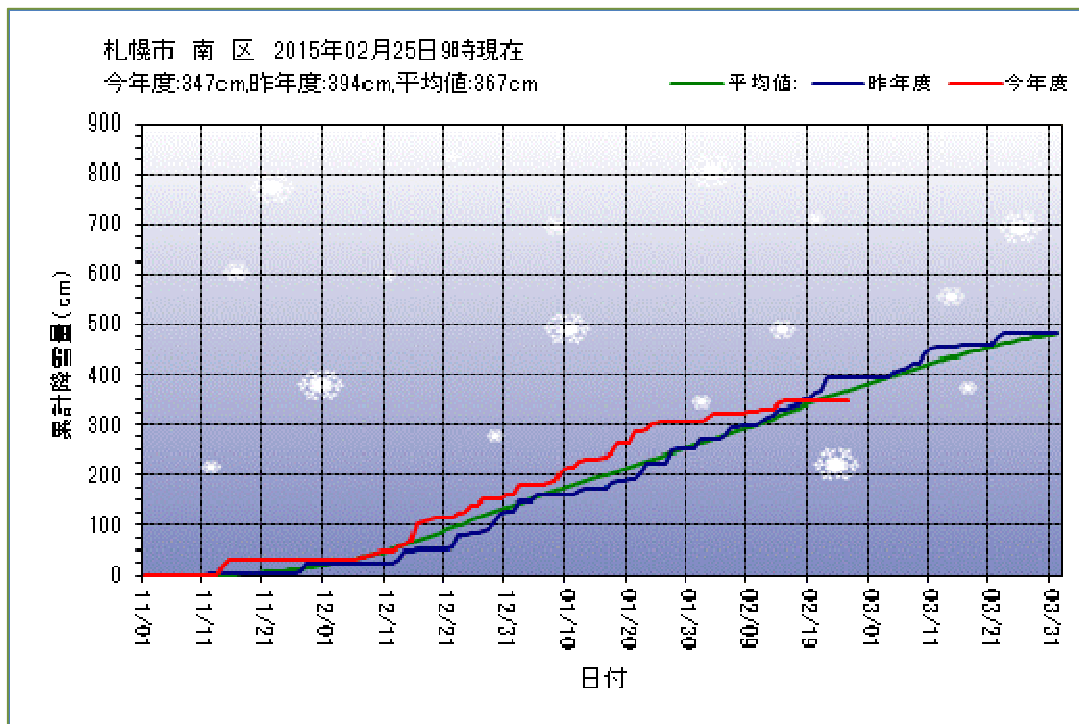
2月に入ってから好天に恵まれた日が多く、気温も高かったため、南区土木センター計測の降雪量・積雪深は、12月中旬以来久し振りに平年値を下回りました。

除雪パートナーシップ制度や市民助成トラック制度による生活道路の運搬排雪も順調に進捗しており、このまま行けば、申し込みのあったすべての町内会の排雪作業が予定どおり3月上旬までに完了する見込みです。

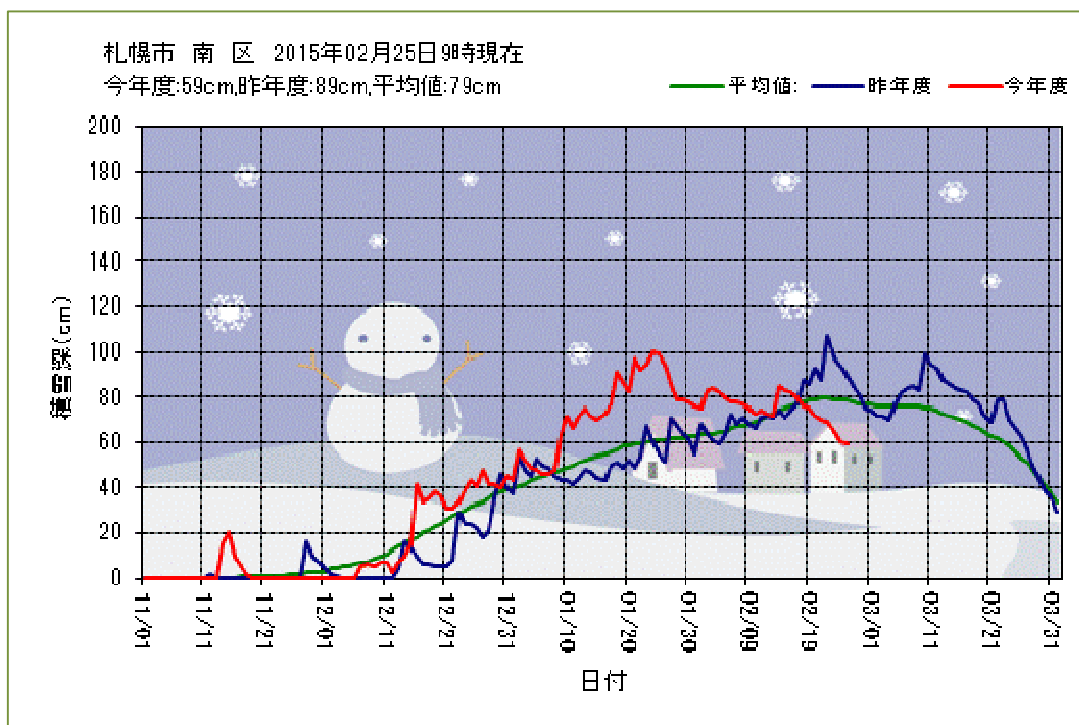
今後は、暖気による生活道路のザクザク路面の解消など、気象状況に応じて必要な作業を実施していきます。

今シーズンは暖冬の影響で、ツルツル路面の発生が多くなっています。今後も、日中の気温上昇と夜間の冷え込みにより、ツルツル路面が発生しやすくなりますので、車のスリップ事故や歩行者の転倒事故には十分注意していただくとともに、砂箱の砂を利用した砂まきに、地域の皆様のご協力をお願いします。

南区土木センター観測の累計降雪量（2月25日現在）



南区土木センター観測の積雪深（2月25日現在）



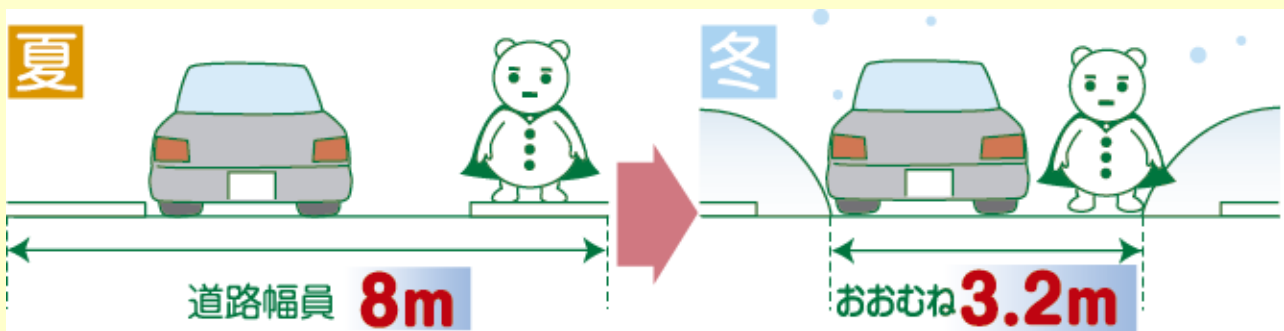
冬みちトピックス

住宅街の道路の除雪幅は？

住宅街の道路は、道路脇に雪を寄せる「かき分け除雪」を行うため、雪を置くスペースの分、冬は道幅が狭くなります。

冬の道幅は夏の4割程度（幅8mの道路の場合、冬の道路幅は3.2m程度）を確保するのが精いっぱい、これが生活道路の除雪の作業基準になっています。

冬期間の生活道路は、車同士がすれ違える幅を確保できない場合がありますので、譲り合って通行するなど、皆様のご理解とご協力をお願いします。



除雪作業中の事故防止に関するお願い

2月13日（金）、手稲区において、転倒した歩行者が除雪作業車に轢かれ、亡くなるという大変痛ましい事故が発生しました。

除雪作業車は、乗用車に比べて大型なため、運転席から見えない「死角」が大きく、近づくほど運転席からは見えづらくなります。除雪作業は安全確保に努めて実施しておりますが、皆様におかれましても、作業現場の誘導員や作業員の指示に従っていただくとともに、除雪作業車やダンプトラックなどには絶対に近づかないようお願いします。

除排雪作業中にご不便をおかけいたしますが、安全確保のため、ご協力をお願いいたします。

冬の公園での事故防止に関するお願い

2月15日（日）、厚別区の公園において、滑り台周辺の雪穴に子供が滑り落ち、近所の方々に救助されるということがありました。公園の遊具などの施設周辺は、空洞が発生しやすくなります。また、今後は気温の上昇に伴い融雪が進み、更に雪穴やくぼみが増えてくるものと思われます。

公園管理のパトロールは定期的を実施しておりますが、地域の皆様におかれましても、公園に子供を見かけたときは、見守りや声掛けを行うなどのご協力をお願いいたします。